

DIGEST 決勝 @ヤンマースタジアム長居 2016.06.05 Reported by 関西学連

2016.6.5(日) 14:05 kickoff ヤンマースタジアム長居				
大体系	2	0-1 2-2	3	関西大
59'後藤(池上)		得点	80'加賀山(藤村)	
79'大田			78'加賀山(平尾)	
			加賀山	
【Starting Member】 (交代)		【交代】		
GK 31 立川 小太郎		GK 1 前川 康也		
DF 20 小川 明	-4	DF 12 池端 翼太		
DF 3 羽田 昇平		DF 29 鎌石 健太		
DF 5 秋山 拓也	-2	DF 4 荒木 隼人		
DF 6 平田 健人		DF 34 黒川 圭介		
MF 7 森永 佑		MF 14 森主 麗司		
MF 8 後藤 虹介		MF 28 藤村 洋太		
MF 11 末吉 豊		MF 8 布施 周士	-23	
MF 9 浅野 也	-26	MF 24 塩谷 仁	-10	
FW 10 池上 文二		FW 17 竹下 玲王		
FW 24 大田 賢生		FW 11 加賀山 泰毅	-20	
【SUB】				
GK 1 野坂 浩亮		GK 22 駒井 一博		
DF 2 大田 賢吾	90'~	DF 12 池端 翼太		
DF 4 菊池 成帆	85'~	DF 3 鎌石 健		
MF 23 江藤 下 爽		MF 18 中井 英人		
MF 17 立川 崇		MF 23 平尾 隼人	71'~	
FW 18 山田 貴仁		FW 10 清永 丈瑠	77'~	
FW 26 古城 優	77'~	FW 20 吉井 佑将	84'~	

関西大が3年ぶり8度目のV。決勝点はタイムアップ寸前のPK。FW17、竹下が慎重に決めた。このところ往年の関西大らしさを失い、リーグ戦ともども不振にあえいでいたが、リーグ4節目から上昇気運に乗り、その勢いと取り戻した勝負強さを発揮して見事な復活劇を演じた。本来高いタクティクスを基盤に野性味あふれるプレーで君臨してきた関西大だが、このところの低迷は目を覆ったが、新体制が気運になって甦った。2度の先行もトーナメントに無類の強さを発揮する大体大に追いつかれたが、それを振り切ったの戴冠だった。大体大は、この時期、ベストメンバーが組めない(4年生の実習)悩みを持ちながら、関西大に食い下がり2度も同点に追いつくゲーム運びは、これまた称賛に値した。



DIGEST 3位決定戦 @ヤンマースタジアム長居 2016.06.05 Reported by 関西学連

2016.6.5(日) 11:01 kickoff ヤンマースタジアム長居				
びわこ大	0	0-0 0-2	2	立命大
		得点	83'國分(高畑)	
			90'木藤(佐々木)	
【Starting Member】 (交代)		【交代】		
GK 1 田中 龍太		GK 1 白坂 雄馬		
DF 2 加藤 俊也		DF 17 浅田 裕貴		
DF 27 須崎 亮平		DF 18 高原 昂兵		
DF 29 佐藤 拓真		DF 22 池松 大輔		
DF 20 上林 聖矢		DF 4 大田 隼将		
MF 25 錦織 司	-17	MF 13 中野 匠	-11	
MF 10 松尾 和樹		MF 33 竹本 雄飛		
MF 34 忍野 和司		MF 7 高畑 智也		
MF 32 田村 大樹		MF 10 國分 伸太郎	-23	
FW 16 青山 昌昌	-26	FW 9 木藤 慧介		
FW 35 井上 直樹	-19	FW 25 佐富 慧	-14	
【SUB】				
GK 31 岡田 慎司		GK 31 田村 翼		
DF 26 輝 康二	88'~	DF 3 宮田 寛也		
MF 33 佐藤 隼		MF 11 蒲生 幹	78'~	
MF 4 織田 遼真		MF 20 吉永 皓正		
MF 17 上村 大悟	HT~	MF 23 眞田 左京	85'~	
FW 30 辛島 侑烈		MF 14 佐々木 宏太	67'~	
FW 19 芥生 和樹	78'~	FW 32 築山 隼		

立命大が終盤の83分に右CKからMF10、國分がヘッドで決めてやっと先行。90分にMF23、眞田、MF14、佐々木、FW9、木藤と鮮やかなパスワークで2点目を追加して完勝した。リーグ戦から好調を維持している立命大だが、対びわこ大には苦しんだ。このゲーム、びわこ大は「今後のプラスのため」と1年生7人を起用する大胆な策に打って出たが、それが奏功。立命大は奔放な動きと、活力に翻弄され気味で、ゲームを支配しながら最後の詰めで決定的なチャンスを作れず跳ね返された。我慢比べのゲームも、最後、立命大のしぶとさが勝ってびわこ大を降した。しかし、若いびわこ大だが、FW16、青山、DF29、須崎ら将来楽しみな選手が目立った。



関西大学 3年ぶり8回目の優勝！



DIGEST 5位6位決定戦 @J-GREEN堺・S6フィールド 2016.06.02 Reported by 学連幹事

2016.6.2(木) 18:00 kickoff J-GREEN堺・S6フィールド				
大産大	0	0-0	1	阪南大
		0-1		
得点		88' 外山		
【Starting Member】 (交代) (交代)				
GK 1 上田 誠	DF 2 南辻 秀俊	DF 3 本屋敷 衛	DF 4 大野 佑哉	DF 5 甲斐 健太郎
DF 6 山本 和也	DF 7 山本 和也	DF 8 吉武 毅央	DF 9 松本 政也	DF 10 中島 健太
MF 11 久保田 貴大	MF 12 山崎 拓海	MF 13 吉武 毅央	MF 14 中島 健太	MF 15 中島 健太
FW 16 中島 健太	FW 17 中島 健太	FW 18 中島 健太	FW 19 中島 健太	FW 20 中島 健太
【SUB】				
GK 21 渡邊 健太郎	DF 22 長谷川 隼	DF 23 大木 祐樹	DF 24 三田 陽介	DF 25 松本 俊亮
DF 26 松本 俊亮	DF 27 松本 俊亮	DF 28 松本 俊亮	DF 29 松本 俊亮	DF 30 松本 俊亮
MF 31 松本 俊亮	MF 32 松本 俊亮	MF 33 松本 俊亮	MF 34 松本 俊亮	MF 35 松本 俊亮
FW 36 松本 俊亮	FW 37 松本 俊亮	FW 38 松本 俊亮	FW 39 松本 俊亮	FW 40 松本 俊亮

勝てば総理大臣杯の出場権を得る非常に大事な一戦。試合は終始阪南大が試合を支配する展開に。しかし大産大・主将DF3,本屋敷を中心とした守備、再三のGK1,上田のビッグセーブなどで阪南大は喉から手が出るほど欲しい得点を奪えない。後半中盤までシュートのなかった大産大だったが、ペナルティエリア手前でFKを獲得し、千載一遇のチャンスを得る。しかしキッカーMF14,山崎が直接狙ったシュートも枠をとらえることが出来ず、迎えた終了間際の88分。こぼれ球にMF11,外山が反応し、最後の最後に阪南大が大産大ゴールをこじ開けた。結局これが決勝点となり、主将の一振りが阪南大の3年連続13回目の総理大臣杯出場へと導いた。



DIGEST 5位6位決定戦 @J-GREEN堺・S11フィールド 2016.06.02 Reported by 貞永晃二(サッカーライター)

2016.6.2(木) 18:00 kickoff J-GREEN堺・S11フィールド				
関学大	1	0-1	2	大院大
		1-1		
得点		23' 長谷川(田畑) 62' 斎藤(田中)		
【Starting Member】 (交代) (交代)				
GK 1 上田 智輝	DF 2 高尾 瑠	DF 3 米原 祐	DF 4 小川原 一輝	DF 5 岡山 宗星
DF 6 宮村 智朗	DF 7 徳永 裕大	DF 8 森俊介	DF 9 塩谷 知哉	DF 10 武田 侑也
MF 11 塩谷 知哉	MF 12 武田 侑也	MF 13 出岡 大輝	MF 14 出岡 大輝	MF 15 出岡 大輝
FW 16 出岡 大輝	FW 17 出岡 大輝	FW 18 出岡 大輝	FW 19 出岡 大輝	FW 20 出岡 大輝
【SUB】				
GK 21 榎本 博文	DF 22 魚尾 直哉	DF 23 柳田 佑也	DF 24 吉岡 裕貴	DF 25 加藤 凌矢
DF 26 阿部 勇輝	DF 27 小倉 圭輝	DF 28 福田 浩規	DF 29 田畑 文也	DF 30 箱崎 裕也
DF 31 箱崎 裕也	DF 32 長谷川 隼	DF 33 斎藤 俊輔	DF 34 斎藤 俊輔	DF 35 斎藤 俊輔
MF 36 斎藤 俊輔	MF 37 斎藤 俊輔	MF 38 斎藤 俊輔	MF 39 斎藤 俊輔	MF 40 斎藤 俊輔
FW 41 斎藤 俊輔	FW 42 斎藤 俊輔	FW 43 斎藤 俊輔	FW 44 斎藤 俊輔	FW 45 斎藤 俊輔

総理杯出場権がかかる、ある意味「重い」試合。大院大は序盤から集中力高く関学大に挑む。序盤の攻防で決定機はなく、停滞していた時間帯の23分に大院大は先制する。MF74,田畑の浮き球パスをFW9,長谷川が鮮やかに決めた。リードした大院大は引いて守るのではなく、技術で優る関学大の攻めを前線からつぶしたことで、前半の被シュート数はわずか1本。後半も大院大は攻守にアグレッシブ。62分に味方GKのゴールキックからFW7,斎藤が抜け出し貴重な2点目を奪う。関学大の攻撃はリスク覚悟の選手交代とシステム変更で圧力を増し、81分にFW13,中井が1点を返すが反撃もそこまで。昨年度夏・冬日本一の関学大が「全国」を逃すこととなった。



関西地区代表interview～総理大臣杯への意気込み～

関西第1代表 関西大学 前田雅文監督

取材・関西学連

ゲームへの準備の徹底が実りつつある。準備とは結果を振り返り、次への対処、それも勝つための対処でなければならないが、その準備がチーム内に芽生えつつあるのが、この結果に結びついた。その高揚を今後も続けていく。戦術面では、全員サッカーを目指すのだが、例えば攻撃面でパスワーク一つをとっても、相手のDFラインを崩せるものでなければ…。徹底したものをも求めている。例えリーグであろうと、総杯であろうと、求めていく。

関西第2代表 大阪体育大学 坂本康博総監督

取材・関西学連

ウチはメンバーをヤリクリしなければならないが、これからリーグ戦4試合、それから総杯とチームカアップを図っていく。

関西第3代表 立命館大学 米田隆監督

取材・関西学連

本来のサッカーになるまで時間がかかることは、これからのゲームでもある。特に総杯など、未知の対戦相手が出てくるかも。3位決定戦をいい勉強と思って、これをリーグ戦のみならず、総杯、秋のリーグ、出られたらインカレとプラス材料としてとらえていきたい。

関西第4代表 びわこ成蹊スポーツ大学 望月聡監督

取材・関西学連

最後の勝負どころは経験不足で仕方ないところもある、そんな若手をリーグで使いつつ、戦力として育てたい。それが全国大会で使えれば。

関西第5代表 阪南大学 須佐徹太郎監督

取材・学連幹事

現状はケガでの離脱者が多すぎる。サブメンバーで戦っているようなもの。離脱者が帰ってきて、今のメンバーと良い競争をしていきたい。

関西第6代表 大阪学院大学 藤原義三監督

取材・貞永晃二(サッカーライター)

総杯では攻撃のタレントがいないから、守備面を考え続けていかないといけない。ただ残りのリーグ戦のことで頭がいっぱいで、全国のこととはまだとても考えられない。

2016年度 第40回 総理大臣杯 全日本大学サッカートーナメント (PRIME MINISTER CUP 2016)

